

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	78	事業名	介護職員確保事業		担当課		長寿課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		3-1-2-1 介護職員確保事業		
			(中事業名) 介護職員確保事業		決算書ページ		101 ~ 一般		
I 基本情報	総合計画	基本目標	4	誰もがいきいきと安心して暮らせるまち					
		政策	1	住み慣れた場所で安心して暮らすことができる地域づくり					
		施策	(1)	くらしを支える生活基盤の充実					
	その他	開始年度	平成29年度						
		終了予定年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働不可		
		根拠法令等	—						
		関連計画	長久手市第9期高齢者福祉・介護保険事業計画、長久手市潜在的有資格者等就業促進事業実施要綱、長久手市介護職員初任者研修等受講料助成金交付要綱						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		アウトプット（詳細はⅡへ）		アウトカム（詳細はⅢへ）			
				②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
		【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 約40,000人 【事業内容】 介護に興味がある人、再就業を目指す人を対象に、介護に関する入門的研修や潜在有資格者の職場体験等を行います。また、市内事業所等に就職する者に対し、資格取得のための研修費の助成を行います。		【アクションプラン指標】 介護職員確保人数【単年】 【その他の指標】 介護に関する入門的研修の実施回数		介護分野で働くことに対する理解が深まり、キャリアパスに関する不安が払拭され、就職・転職・再就職の候補に市内介護保険事業所等が挙がるようになる。 (成果指標名) 介護に関する入門的研修の参加人数		大事業共通 介護人材の増加及び質の向上により、要介護者が安心してサービスを受けられる。	

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
		1	【アクションプラン指標】 介護職員確保人数【単年】	人	基準値	0	目標値	5	5	5	5	5	
					目標値	5	実績	0					
		2	【その他指標】 介護に関する入門的研修の開催回数【単年】	回	基準値	-	目標値	1	1	1	1	1	
					目標値	-	実績	1					
		3			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		4			基準値		目標値						
					目標値		実績						
	エピソード	事業開始の背景		平成25年度から介護現場の養成体系が一本化されたことに伴い、平成29年度から初任者研修等の受講料助成金及び潜在的有資格者等再就業促進事業を実施している。令和元年度からは、市主催の介護に関する入門的研修を実施している。									
		各年度の取組、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		R6	介護に関する入門的研修について、周知チラシの内容や配布先を見直すとともに、市公式LINEからの配信により周知したことにより、全課程修了者数が令和5年度実績2人から15人に増加した。 令和7年度に向けて、長久手市介護職員初任者研修等受講料助成金の対象条件に就職後の資格取得費用を追加した。 業務改善は図ってはいるが、介護職員確保事業を活用したことが直接的な介護職員確保に繋がるには至らなかった。				R7						
		R8					R9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）	単位	成果指標の推移と目標									
		介護に関する入門的研修の参加人数	人	R1 年度		R3 年度		【現状】 R6 年度		R7 年度		R12 年度	
				9		0		15		18		20	
		成果達成状況					指標目標値の根拠						
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					入門的研修は、定員を20名で設定している。 ハローワーク名古屋東の管轄内において、介護関連職業の有効求人倍率は全職種平均の約5.4倍となっていることから、介護に関して興味関心がある者の全体数は少ないと考えられるが、適切な周知をすることで定員数の参加を目指す。					
	評価の理由、分析												
	令和元年度から実施している入門的研修は、コロナ禍の影響で令和2年度から令和4年度まで開催を見合わせていた。令和5年度に再開した際の参加人数は2人であったが、令和6年度に周知方法を見直したことで参加人数は増加した。												
	加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由									
		A	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		介護職員確保は、長久手市に限らず日本全国で深刻な課題である。介護の業務に携わる上での不安を払拭することを目的とした入門的研修を実施することで、介護未経験者の介護分野参入を促進する。								
		改善ポイント											
（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）													
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容						見直し可能年度				
1	介護に関する入門的研修	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	令和6年度参加者の満足度も高く事業としては継続していきたいが、令和6年度までの受託事業者の業務縮小に伴い、令和7年度は委託契約ができない見込み。市内介護保険事業所に講師派遣を依頼するなど、実施方法について検討する必要がある。						R7				
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止											
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止											

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3 年間の推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度		
		A	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算			
			C. 縮小 D. 廃止			1,025	108	688	108	688			
		理由			特定財源	合計額	0	6	187	81	363		
		入門的研修の実施方法の変更に伴い、支出額の増加が見込まれるため。				(内 国費)	0	0	0	0	0		
						(内 県費)	0	6	187	81	363		
						(内 諸収入)	0	0	0	0	0		
						(内 その他)	0	0	0	0	0		
		積算額			一般財源		1,025	102	501	27	325		
		未定			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞								
					潜在有資格者等実技研修業務委託 250千円（250千円）								
入門的研修業務委託 100千円（100千円） 介護職員初任者研修等受講料助成金 338千円（338千円）													